

第13回図書館総合展フォーラム

社会貢献のための図書館ネットワークを考える：震災時復興に向けた健康医療情報の提供

被災地図書館の役割

復興支援の経過と展望

岩手医科大学附属図書館
川崎かおる

岩手県内の被災状況

- 死者 4,664名
- 行方不明者 1,442名
- 負傷者 188名以上
- 電力 5月28日全戸復旧
- 都市ガス 4月26日供給
- 水道 7月12日全戸復旧

岩手県内被災病院状況

(厚生労働省医政局7月まとめ)

- 病院数 94
- 全壊 3 , 一部損壊 59
- 外来受入不可 7 (3)
制限 54 (3)
- 入院受入不可 11 (4)
制限 48 (2)



盛岡市 震度5強

本館：約2,200冊（1%）落下

書架、壁、玄関、蛍光灯など破損



矢巾分館

蔵書

約47,000冊

(85%) 落下

167冊破損

書架、壁、PC、
ロッカー、
暖房機など破損



4月7日余震

蔵書

17,000冊

(30%) 落下

本町キャンパス
（旧分館）
書庫



約16,500冊（74%）落下
床、暖房機破損

3月14日～22日：復旧作業

図書館業務

－臨時休館－

- 被災状況の把握
- 当面の業務計画
- 落下図書片付け

生活状況

- 物資の不足
- 燃料不足

交通手段

暖房停止



自宅待機

震災後の情報源

停電中 (~3日目)

ラジオ、(ワンセグテレビ)

停電復旧後

テレビ、ラジオ、新聞、
インターネット、携帯電話

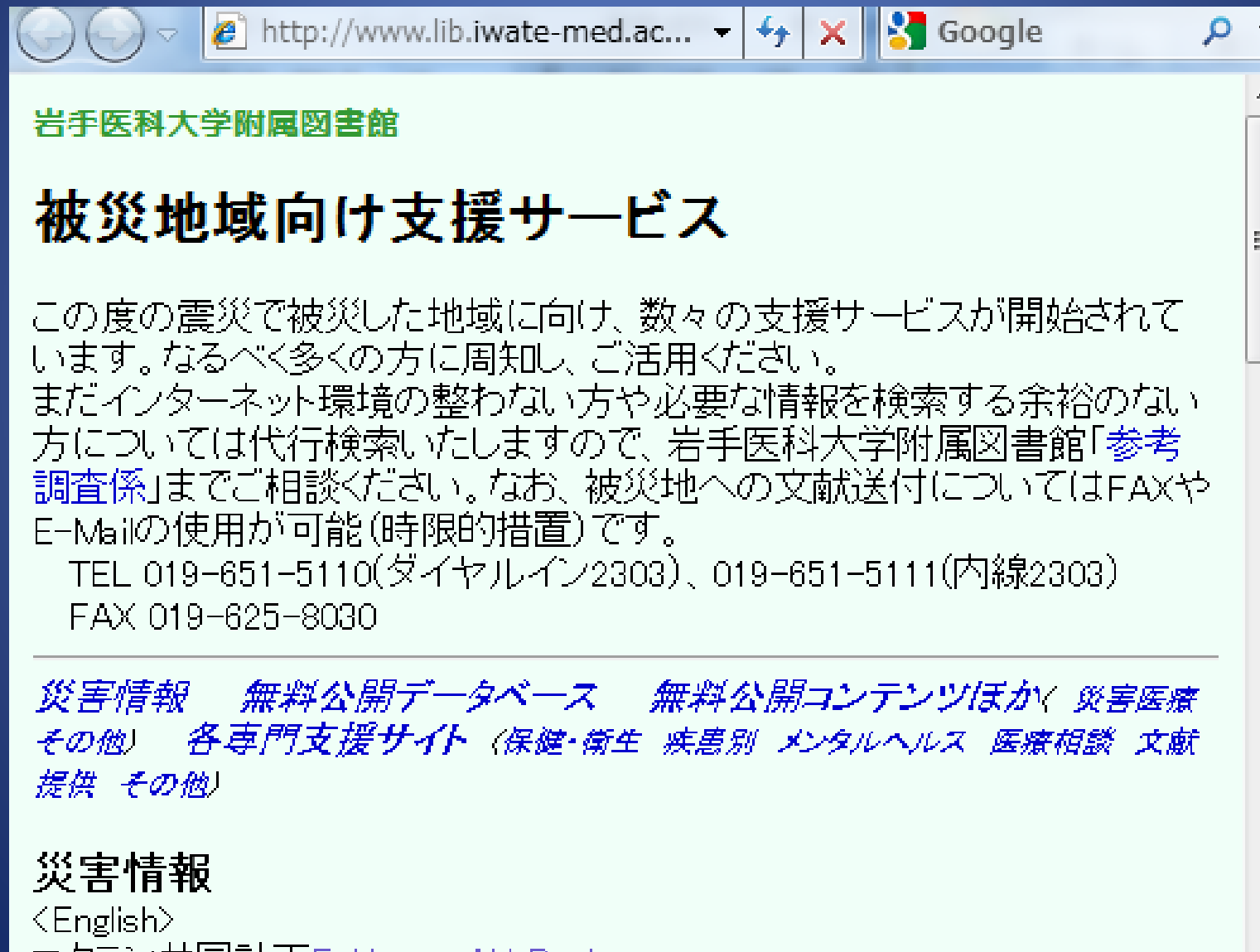
震災後のストレス

- 喪失感
- 生活への不安
（燃料・食料の不足など）
- 寒さ（停電・燃料不足）
- 焦燥感・無力感

3月23日より本館開館

- 時間外開館停止
- 書庫は閉架式利用
- 閲覧室は1室のみ開放
- ILL停止（緊急時のみ対応）
- 節電・暖房停止

3月24日 図書館HPへ緊急サイト 【被災地域向け支援サービス】掲載



http://www.lib.iwate-med.ac... Google

岩手医科大学附属図書館

被災地域向け支援サービス

この度の震災で被災した地域に向け、数々の支援サービスが開始されています。なるべく多くの方に周知し、ご活用ください。
まだインターネット環境の整わない方や必要な情報を検索する余裕のない方については代行検索いたしますので、岩手医科大学附属図書館「[参考調査係](#)」までご相談ください。なお、被災地への文献送付についてはFAXやE-Mailの使用が可能(時限的措置)です。

TEL 019-651-5110(ダイヤルイン2303)、019-651-5111(内線2303)
FAX 019-625-8030

[災害情報](#) [無料公開データベース](#) [無料公開コンテンツほか](#) [災害医療](#)
[その他](#) [各専門支援サイト](#) (保健・衛生 疾患別 メンタルヘルス 医療相談 文献提供 その他)

災害情報

<English>

提供情報の変遷

文献・DB情報

被災者向け情報

こころのケア

高血圧対策

感染症予防



震災後 1 カ月

ライフライン復旧途上

沿岸部への連絡手段

電話・FAX・ネットワーク不通

携帯電話は一部地域のみ可

支援サービス広報

地方紙「岩手日報」

震災関連生活情報欄に掲載依頼

3月30日～4月11日掲載

(Web上で継続中)

県内632病院へ案内文書郵送

4月22日地域医療連携室経由

支援サービス利用状況

11月1日現在

- 文献複写受付 26件 79枚
（岩手県24件、宮城県2件）
- 文献検索受付 0件

被災地域の診療体制立て直しの遅れ
重症患者は内陸の病院へ移送

岩手県内被災病院の状況

- 1カ月：電話・FAX・PC・携帯不可
- 2カ月：電話は復旧するも不安定
- 5カ月：県立病院仮設診療所設置
PCなど備品の不足
- 7カ月：県立高田病院有床化を検討

災害時の情報伝達

- ライフラインが復旧するまで
直接行くしかない
- 復旧してから
タイムラグが生じる

個々の繋がりがツイッター、
ブログなどが有効

今後の展望

- **長期支援体制の整備**
- **災害時情報提供の周知**
- **新たな図書館連携**